

AGSS 土壌ガス 採取システム
C-G2001

特 徴

- ・ AGSS システム
- ・ チャンバーの自動開閉制御
- ・ 60 本までバイアル瓶にガスを採取可能
- ・ 自動開閉と採取タイミングなどをプログラム可能
- ・ 地温や気象のセンサーも同時接続可能
- ・ 太陽電池により動作可能
- ・ 日射計や温度計と組み合わせることにより、時期や気象条件の組合せによる採取も可能
- ・ 更に携帯通信を接続してモニター・データ回収可能



自動的にチャンバーを開閉してガスをバイアル瓶に採取(サンプル)します。チャンバー開閉とガス採取制御はデータロガーで自動的に行います(標準プログラム付属)。バイアル瓶は最大 60 本まで搭載可能です。温室効果ガスなど微量ガスを採取して、後日分析することが可能となります。制御装置にはロガーが内蔵されているので、別にロガーを増設することなく、地温や気象要素などサンプル時の環境条件も同時に計測することができます。この装置は、ガスを採取するための自動開閉チャンバー部とガスを採取する制御部から構成されます。

自動開閉チャンバー部

コンプレッサーなどの空気圧を電磁弁でコントロールすることにより開閉します。

仕 様

型 式	C-G2101
機 構	空気圧シリンダー
チャンバー材質	アクリル
機構部材質	ステンレス
大きさ	625W×625D×388H 約 15kg
多段	対応可能
オプション	コンプレッサー 多段用の延長チャンバー 内部循環ファン 側面開閉 CO2 の連続測定

ガス採取制御部

中央に縦に並んでいるのがバイアル瓶で合計 60 本まで収納可能。右側にバイアル瓶に空気を注入するシリンジ、手前の蓋にロガーが装備されています。

仕 様

型 式	C-G2201
機 構	シリンジによるガス注入
チャンバーの数	標準 3 台まで
収納箱材質	ステンレス 電源 DC12V 平均<10mA
大きさ	506W×630H×322H 約 40kg
制御	C-CR1000 による
オプション	コンプレッサー 地温、風向風速、気温湿度などセンサー類

その他

- ・ バイアル瓶の真空化、資料の分析などが必要な場合はご相談下さい
- ・ 本システムは(独)農業環境技術研究所共同研究(特願 2008-011540)により、グリーンブルー(株)が製品化したガス自動採取装置をシステム化した製品です。
- ・ ガスフラックス測定にガス採取した場合、1 回の測定にチャンバー閉直後・経過中・開直前の 3 本のバイアル瓶を使用します。よって 1 日 1 回の測定で 60 本/3 本 計 20 日間の測定になります。

BSNE サンドキャッチャー飛砂捕集器
CCP-BSNE

概 要

風により地面から飛ばされた砂粒の捕集を行うための装置です。捕集器が通常 3-4 高度についています。捕集器は前面が常に風上を向くように、矢羽根がついています。

- ・ 電源はありません。
- ・ 風が内部を抜けるように、上部は金網になっています。
- ・ 雨水は内部にたまります。

仕 様

型 式	CCP-BSNE
捕集器の数	標準 4
取付高さ	任意(調整可能)
最低捕集高度	15cm
ポール高さ	約 120cm
ベースの大きさ	約 54x54cm
電 源	不要



参考：BSNE Big Springs Number Eight
写真のスタイルはオプション